

中田かわら版 9月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田連合地区経営委員会
制作：中田かわら版制作編集委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所
横浜市踊場地域ケアプラザ

コミュニティカフェのユメ膨らむ

「グレースマムキッズ」(Grace Mam Kids)

「グレースマムキッズは戸塚区・泉区を拠点に世代間交流を大事にした体験イベントサークルです。これまでホテルの観察会、田植えなど親子だけではなく地域の方々や大学のお姉さんたちも参加して楽しい体験をしてきました」。武井麻衣子さんからの紹介文である。

しかし、実際にお会いして話を聞いてみると、紹介の部分はほんの一部で、この活動を柱としてこれからの構想は遠大なものだった。

武井さんはもともとは中田で生まれ育った。小学校から私立の学校に行っていたので、近所との付き合いも薄かった。1年ほど前、戸塚区から転居して夏刈場(中田南)の住人になったが、地域との疎遠を痛感した。小学1年と4歳のお子さんを持つエネルギッシュな主婦だ。武井さんが高校時代、中区寿町の「ドヤ街」にボランティアをした時受けたカルチャーショックは武井さんの将来を決定づける体験となる。今までの

自分の恵まれた環境を思うにつけ、狭い世界から視野が大きく広がる。大学では児童福祉、学習障害を学び教育への関心を持つ。大手学習塾の就職をきっかけに「子どもの学習」について深く考えるようになった。子供に合った勉強法、机上の勉強だけでは得られない体験学習を母親の目線で考え2010年、戸塚のマンションの1室に学習塾を開設、地域の子供たちの人気の場所になった。そして、汲沢に「Grace Familie」1校目を開校した。



地域のことを知りたいと語る武井さん



コミュニティカフェ (葛野小学校並び)

2013年、中田南に待望の2校目を開校。2階の学習塾グレースファミリエの1階スペースを借りて「コミュニティカフェ」にし、世代を超え地域の人たちが気楽に立ち寄り語り合えるお茶の間にしたいと期待を寄せている。例えば貸ショップ、貸ギャラリーにして絵画、手芸など展示して楽しんでもらう。そのためにも武井さんは地域のことをもっとたくさん知ろうと懸命だ。その一歩として青少年指導員として現在活躍している。長後街道の区役所手前にある同じような趣旨の「いこいの家」が行政と地域のボランティアの支援で立派に運営されている例もある。過去にも中田には待望論は出

ていたが、こうした施設はなかっただけに期待も大きい。

現在のところ運営できるまでのサポーターが少なく常時開店するまでにはいかないが7月から月2回、ママたちの手作りマーケット、8月にはフィンガーペイントや流しソーメンを楽しもう。8月17日(日)は和泉川で投網して、生き物をつかまえ観察会など開催。中田はボランティア活動で定評のある土地がら。中田連合地区経営委員会、連合自治会、中田社協など協力して、武井さんのユメをぜひ成功させたいものだ。なお、9月の「子育てサロン」(葛野コミュニティハウス・第4木曜)にも見学する予定だ。

(編集委員 宮田貞夫)

～一人ひとりがCO₂を減らす努力をし、美しい地球を子どもたちに残そう！～

10月のイベント

このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 葛西（かさい）まで問い合わせください。

TEL 801-2114 FAX 801-2923

【中田連合・大運動会】

日程：10月12日(日)

雨天時は中止

8:30 開会式 9:00 競技開始

場所：中田小学校グラウンド

内容：大縄跳びやリレー、玉入れなどたくさんの競技を行います。みなさん、自分の自治会町内会を応援しましょう。



【東中田小ふれあいDoing】

日程：10月25日(土)

9:30～12:00 雨天決行

場所：東中田小グラウンド

軽スポーツ、スライム作りなど。

【葛野コミュニティーハウス文化祭】

日程：10月5日(日)

○ 4日(土)は展示のみ

場所：葛野コミュニティーハウス

作品展示や歌・踊りの発表など。

スポーツフェスタ：葛野小校庭(自由参加)

お車での来場はご遠慮下さい

■町の記念物

馬頭観世音（夏刈場）

石碑にはっきりと天保12年卯月書かれている。左側側面に小山と書かれている。多分この年、地元の名士が建てたものだろう。天保12年（1841年）という年は非常に興味のある時代だったことが調べてみて分かった。政治的には『天保の改革』の開始年に当たる。天保年間の1841～43年にかけて老中水野忠邦を中心に行われた改革の最後のもの。
①株仲間の禁止②奢侈の禁止③人帰りの法④上知令⑤薪水給与令⑥印旛沼の開発など行ったがいずれも根本的な解決にはならず、これ以後幕府は崩壊への過程をたどる。



<水野忠邦（1793～1851）>

江戸後期の政治家。肥前唐津藩主であったが、中央政界進出を果たし、後に老中に就任。家斉（11代将軍）の死後、天保の改革に当たるが、施策が厳格すぎて人望を失う。殊に上知令が致命傷になり罷免され、失意のうちに死去した。

<上知令>

1843年に出された土地交換令。江戸・大阪近辺を幕府の直轄地し、そこに私領を持つものに換地を与えようとしたが、譜代・旗本などから猛反対され忠邦失脚の原因となった。
(宮田)

「中田白百合地域情報サイト」にて地域の最新の情報や、かわら版バックナンバーなどを調べることができます。www.odoriba-cp.jp へアクセス！！